



2026年4月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（非連結）

2026年2月27日

上場会社名 サイバーソリューションズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 436A URL <https://www.cybersolutions.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 界宏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員ファイナンス管理担当 (氏名) 土谷 祐三郎 TEL 03 (6809) 5858
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年4月期第3四半期の業績（2025年5月1日～2026年1月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期第3四半期	2,613	13.8	1,110	26.7	1,107	28.2	761	25.2	761	25.0
2025年4月期第3四半期	2,297	—	876	—	863	—	608	—	609	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期第3四半期	49.82	46.78
2025年4月期第3四半期	40.55	—

- (注) 1. 2024年4月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年4月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
2. 当社は2025年4月期において、当社の完全子会社であるInternet Secure Services株式会社の株式を一部譲渡したことに伴い、非連結決算に移行しました。そのため、当期はIFRS個別決算の数値、比較情報はIFRS連結決算の数値を掲載しております。
また、2025年4月期において、Internet Secure Services株式会社の事業を非継続事業に分類しております。これにより2025年4月期第3四半期の売上高、営業利益、税引前利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。
3. 2025年4月期第3四半期の希薄化後1株当たり四半期利益については、新株予約権は存在するものの、権利確定が上場条件付きとなっているため希薄化効果の計算対象外ですので、記載しておりません。

(2) 財政状態

	資産合計		資本合計		資本合計比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期第3四半期	6,822	57.8	3,942	57.8		
2025年4月期	5,435	44.5	2,419	44.5		

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年4月期	—	16.00	—	—	—
2026年4月期（予想）	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年4月期の業績予想（2025年5月1日～2026年4月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,566	14.1	1,492	21.1	1,484	22.0	1,000	10.8	64.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年4月期3Q	15,782,050株	2025年4月期	15,000,150株
② 期末自己株式数	2026年4月期3Q	－株	2025年4月期	－
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年4月期3Q	15,286,280株	2025年4月期3Q	15,000,150株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2026年2月27日（金）に当社ホームページ (<https://www.cybersolutions.co.jp/>) に掲載しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 国際会計基準による要約四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期財政状態計算書	4
(2) 要約四半期損益計算書及び要約四半期包括利益計算書	5
(3) 要約四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は2025年4月期において、当社の完全子会社であるInternet Secure Services株式会社の株式を一部譲渡したことに伴い、非連結決算に移行しました。そのため、当期はIFRS個別決算の数値、比較情報はIFRS連結決算の数値を掲載しております。

また、2025年4月期において、Internet Secure Services株式会社の事業を非継続事業に分類しております。これにより2025年4月期第3四半期の売上高、営業利益、税引前利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

当第3四半期累計期間（2025年5月1日～2026年1月31日）における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景とした緩やかな回復基調が続いたものの、不安定な地政学リスクや為替変動の影響、さらには世界的なインフレ圧力による先行き不透明な状況が持続しました。

このような経営環境のもと、情報セキュリティ業界を取り巻く環境は、これまでにない大きな転換期を迎えました。生成AIを悪用したサイバー攻撃の自動化・高度化が顕著となり、特にサプライチェーンの脆弱性を突いた攻撃や、重要インフラを標的とした脅威が深刻化しております。

また、2025年3月には経済産業省が主導する「サイバーセキュリティ産業振興戦略」が公表されるなど、官民通じた社会全体でサイバーセキュリティ対策への意識が高まっている状況です。

こうした経営環境の中、当社は創業以来、「日本企業に安全なビジネスコミュニケーションを届け続けます」を企業理念に掲げ、コミュニケーションソリューション事業及びセキュリティソリューション事業の2つの事業を展開しております。

以上の結果、売上高は2,613,642千円（前年同期比13.8%増）、営業利益は1,110,580千円（同26.7%増）、税引前四半期利益は1,107,341千円（同28.2%増）、四半期利益は761,558千円（同25.2%増）となりました。なお、当社はデジタルコミュニケーション&サイバーセキュリティ事業の単一セグメントのため、セグメント毎の記載はしておりません。主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。

（コミュニケーションソリューション事業）

当第3四半期累計期間におけるコミュニケーションソリューション事業の売上高は1,094,668千円（前年同期比11.0%増）となりました。

（セキュリティソリューション事業）

当第3四半期累計期間におけるセキュリティソリューション事業の売上高は1,518,974千円（前年同期比15.8%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、6,822,321千円（前期末比1,386,705千円の増加）となりました。主な要因としては、現金及び現金同等物1,658,831千円、契約資産34,292千円の増加等があった一方で、有形固定資産78,879千円、無形資産63,329千円の減少等があったことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、2,879,931千円（前期末比136,125千円の減少）となりました。主な要因としては、契約負債173,853千円、引当金101,148千円の増加等があった一方で、借入金287,994千円、営業債務及びその他の債務65,000千円の減少等があったことによるものであります。

(資本)

当第3四半期会計期間末における資本合計は、3,942,390千円（前期末比1,522,831千円の増加）となりました。主な要因としては、資本金496,350千円、資本剰余金496,350千円、四半期利益の計上に伴う利益剰余金761,558千円の増加等があった一方で、配当金の支払いにより252,512千円の減少があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 国際会計基準による要約四半期財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期財政状態計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年1月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	923,689	2,582,521
営業債権	268,585	277,400
契約資産	33,664	67,957
その他の金融資産	65,450	4,818
その他の流動資産	72,980	58,741
流動資産合計	1,364,370	2,991,439
非流動資産		
有形固定資産	367,551	288,672
使用権資産	380,727	318,144
のれん	1,091,549	1,091,549
無形資産	2,105,636	2,042,307
その他の金融資産	124,863	90,115
その他の非流動資産	916	91
非流動資産合計	4,071,244	3,830,882
資産合計	5,435,615	6,822,321
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	261,164	196,164
借入金	292,992	15,034
リース負債	74,590	84,099
未払法人所得税	172,301	169,333
引当金	45,239	145,834
契約負債	1,002,079	1,175,933
その他の流動負債	98,423	97,293
流動負債合計	1,946,791	1,883,693
非流動負債		
借入金	10,036	—
リース負債	287,630	224,585
退職給付に係る負債	11,885	11,385
引当金	65,293	65,846
繰延税金負債	694,419	694,419
非流動負債合計	1,069,265	996,237
負債合計	3,016,057	2,879,931
資本		
資本金	100,000	596,350
資本剰余金	900,010	1,396,360
利益剰余金	1,395,600	1,904,645
その他の資本の構成要素	23,948	45,033
資本合計	2,419,558	3,942,390
負債及び資本合計	5,435,615	6,822,321

(2) 要約四半期損益計算書及び要約四半期包括利益計算書
(要約四半期損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年5月1日 至 2026年1月31日)
継続事業		
売上高	2,297,444	2,613,642
売上原価	516,128	546,754
売上総利益	1,781,315	2,066,887
販売費及び一般管理費	911,767	978,841
その他の収益	7,184	22,822
その他の費用	137	287
営業利益	876,596	1,110,580
金融収益	1,751	1,803
金融費用	14,852	5,042
税引前四半期利益	863,495	1,107,341
法人所得税費用	275,338	345,783
継続事業からの四半期利益	588,157	761,558
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	20,135	—
四半期利益	608,292	761,558
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	608,292	761,558
非支配持分	—	—
四半期利益	608,292	761,558
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	39.21	49.82
非継続事業	1.34	—
基本的1株当たり四半期利益(円)	40.55	49.82
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		
継続事業	—	46.78
非継続事業	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	46.78

(要約四半期包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2025年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年5月1日 至 2026年1月31日)
四半期利益	608,292	761,558
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	992	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	992	—
税引後その他の包括利益	992	—
四半期包括利益	609,285	761,558

(3) 要約四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自2025年5月1日至2026年1月31日)

1. 配当金支払額

当社は、2025年12月5日開催の取締役会の決議に基づき、剰余金の配当を行っております。この結果、当第3四半期累計期間において、利益剰余金が252,512千円減少いたしました。

2. 株主資本の著しい変動

当社は、2025年10月23日付で東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2025年10月22日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株式781,900株の発行により、資本金及び資本準備金はそれぞれ496,350千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が596,350千円、資本剰余金が1,396,360千円となっております。

(セグメント情報)

当社は、デジタルコミュニケーション&サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る要約四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年5月1日 至2025年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自2025年5月1日 至2026年1月31日)
減価償却費及び償却費	255,067千円	266,839千円

(後発事象)

(資本業務提携及び株式の取得)

当社は、2026年2月12日開催の取締役会において、当社と株式会社網屋との間で資本業務提携及び同社普通株式の取得を決議し、同日付で資本業務提携契約を締結いたしました。

詳細につきましては、2026年2月12日公表の「株式会社網屋(証券コード:4258)との資本業務提携及び株式の買集め行為に該当する株式取得に関するお知らせ」をご参照ください。